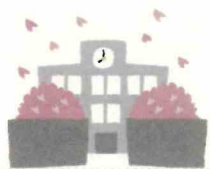


学校図書館だより



4・5月号

令和7年4月17日発行
港区立青山中学校
校長 佐々木 希久子
学校司書 三島 裕美
学校図書館支援員 武田 優子
桑畑 恵美
小川 順子

新1年生のみなさん、ご入学おめでとうございます。そして、新2年生・新3年生のみなさんも、ご進級おめでとうございます。

新たなスタートを切る、希望にあふれたこの時期だからこそ読んでほしい本がたくさんあります。興味のある人はぜひ青山中学校図書館に足を運んでください。

青山中学校図書館利用案内

貸出・返却

1人3冊まで、2週間 借りられます。

カウンターに借りたい本を出し、「〇年〇組〇番〇〇(名前)です。貸し出しをお願いします。」と言ってください。

返却時は「返却をお願いします。」と言って本をカウンターに出し、返却処理後、自分で棚に本を戻してください。

開館時間

昼休み・放課後 16:45 まで

予約・リクエスト

受け付けます

～開館時間～

火・水・金…11:15～16:45

月・木…10:15～16:45

～今年度の学校図書館スタッフの紹介～

★月曜日・木曜日…三島裕美(学校図書館司書)

引き続き青中の司書を担当させていただきます。昼休み、放課後皆さんに会えるのが楽しみです。本や図書館について何でも聞いてください。

★火曜日・木曜日…武田優子(学校図書館支援員)

入学、進級おめでとうございます。図書館は3階にあります。皆さんが本や図書館にもっと興味を持てるよう、楽しい企画をたくさん用意します！

★月曜日・水曜日…桑畑恵美(学校図書館支援員)

4月から毎週月曜日、水曜日に図書館に来ています。皆さんが、一冊でも多くの本と出会えるよう頑張るので、よろしくお願いします。

★金曜日…小川順子(学校図書館支援員)

4月から青山中学校図書館で毎週金曜日を担当します小川順子です。皆さんが図書館で楽しく過ごせるように頑張ります。趣味はお琴です。

<今月の特集展示>

『春の行事と食』

古来より、人々は祭りをを行いみんなと一緒に食事をとることで暮らしの平穏無事を祈ってきました。今月の展示では「行事と食」をテーマにした本を展示しています。

<常設展示>

- ・新着本・準新着本
- ・SDGs
- ・戦争
- ・今月の給食
- ・朝読書におすすめの本

名作まちがいさがし

『カラフル』

森絵都



自殺未遂で入院していた真に成り変わったぼくは、退院し、家族に祝ってもらいました。よい家族だと喜ぶぼくの前に天使が現れて、真の生涯を記録した本を取り出し、本当は家族がどんな人物なのか、自殺前のことを話し出しました。下の2枚の絵の違いを5か所見つけてください。

作品の概要解説

ある日、魂になって漂う「ぼく」の前に、青年姿の天使が現れて「神様の抽選に当たった」と告げられます。ぼくが下界の誰かの体を借りて過ごし、自分の犯した罪を思い出せば、生まれ変わるというのです。そこでぼくは「小林真」という一四歳の少年の体に入り込み、真として生きることになります。彼はなぜ自殺をはかったのか。ぼくの罪とは何か。天使をガイドに、真として暮らし始めた世界で、ぼくは真実をつかめるのでしょうか――。

 著者の森絵都は東京都出身の小説家。「カラフル」は文藝春秋から単行本(ジュニア版)、文庫が刊行されています。

 ぼくが真に成り変わったことで、真の家族やクラスメイトと新たな関係性が生まれ、彼らの良い面、悪い面、様々な側面が浮き彫りになります。コンプレックスを抱えて、周囲とうまくいかずにもやもやしている一〇代に刺さる物語です。一九九八年の出版ですが、青春小説の金字塔として今も愛され続けています。



4・5月おすすめの本



『spring』

913/才

恩田陸/著 (筑摩書房)

唯一無二のバレエ界の天才、萬(よろず)春(はる)をかたる4つの物語。4人の視点で章立てしてあるので朝読書にもおすすめです。バレエの世界が文章だけで鮮やかに表現されていて音楽も聞こえてきます。ゆっくり味わってほしい1冊です。(武田)



『かかみの孤城』

913/ツ

辻村深月/著 (ポプラ社)

同じ悩みを抱えた7人の中学生が、それぞれ不思議な経過をたどり鏡の中で出会います。共に逆境を乗り越え、次第に心を許しあうようになりますが、最後に驚きの結末が待っています。中学生が主人公なので親しみやすい小説です。(桑畑)



『日本の郷土料理帖』

596 /才

大瀬由生子/著 (河出書房新社)

郷土料理が生まれた背景には、必ずその土地ならではの物語があり、人のぬくもりも感じられます。給食で出る各地の郷土料理も載っていますので、手に取って見てください。(小川)



『嫌いな教科を好きになる方法、

教えてください!』

375/キ

河出書房新社/編 (河出書房新社)

嫌いな教科はありますか? なにかのきっかけで「嫌い」がやわらいで「好き」が増えたら人生はもっと楽しくなるかも。この本はそんなメッセージをこめて作られた本です。年度の始まりに読んでみませんか。(三島)



*この広報物に掲載した書影は、国立国会図書館サーチの書影 API のデータ(データ提供機関: 出版情報登録センター)を利用しています。